

モーツァルト室内管弦楽団メンバーによる サロンコンサート〈クライネ・モーツァルト〉第98回例会



2020. 7/10【金】7:00pm
兵庫県立芸術文化センター 小ホール

主催◆モーツァルト室内管弦楽団 <http://www.moz-kam.org>
お問合せ◆大阪アーティスト協会 TEL06-6135-0503/FAX06-6135-0504
〒530-0041大阪市北区天神橋3-3-507 e-mail:artists@gol.com



プログラム

ドヴォルザーク◆ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 op.81*

ピアノ●菊地 葉子

Antonín Dvořák (1841-1904) / Piano Quintet in A Major op. 81

- I. Allegro ma non tanto
- II. Dumka: Andante con moto
- III. Scherzo (Furiant): Molto vivace
- IV. Finale: Allegro

シューマン◆ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44**

ピアノ●小池 泉

Robert Schumann (1810-1856) / Piano Quintet in E-Flat Major op. 44

- I. Allegro brillante
- II. In modo d'una marcia. Un poco largamente
- III. Scherzo: Molto vivace - Trio I - Trio II - L'istesso tempo
- IV. Allegro, ma non troppo

シューベルト◆ピアノ五重奏曲 イ長調 D 667「ます」***

ピアノ●山田 富士子

Franz Schubert (1797-1828) / Piano Quintet in A Major D667 "Die Forelle"

- I. Allegro vivace
- II. Andante
- III. Scherzo
- IV. Tema con variazioni
- V. Allegro giusto

ヴァイオリン●釋伸司***、中川 敦史***

ヴィオラ●佐份利 祐子***

チェロ●山岸 孝教***

コントラバス●南出 信一***

門 良一●お話

1939年大阪生まれ。1962年京都大学理学部物理学科卒業、67年同大学院修了。京都大学オーケストラには学部、大学院を通じて10年間在籍し、フルート奏者、指揮者を務め、同オーケストラの発展に多大な貢献をする。また、客演指揮者の故近衛秀麿、故朝比奈隆、故岩城宏之、故若杉 弘、故奥田道昭、秋山和慶各氏等のもとで副指揮者を務め、薫陶を受ける。70年モーツァルト室内管弦楽団を創立、常任指揮者となり、同楽団を日本有数のプロ室内オーケストラに育て上げた。モーツァルト、ハイドン等の古典派の作品を35人の室内オーケストラで優雅に繊細に演奏する独自のスタイルを確立している。企画力にも優れ、モーツァルトの「予約演奏会の再現」やオペラ《イドメネオ》の世界初ノーカット上演などの大きな企画を成功させている。また、世界的名手との協演も多く、ピアノのマリア=ジョアオ・ピリス、シブリアン・カツァリス、ヴァイオリンのライナー・キュッヒル、ホルンのペーター・ダム等との協演においてはソリストの絶大な信頼を得て大成功を収めた。近年は古典派だけでなく前期ロマン派やフランス音楽においても、企画、演奏両面で注目すべき成果を上げ、2020年3月28日のファイナルコンサートをもってオーケストラ活動を停止した。

また、アマチュアの指導にも熱意を持ち、京都産業大学神山交響楽団の音楽監督・常任指揮者を創立時より昨年まで務めている。モーツァルト研究者として知られ、1982～2011年NHK大阪文化センター、1992～2011年同神戸文化センターにおいて「モーツァルトを聴く」の講師を務める。京都産業大学名誉教授。



Ryoichi Kado

ピアニスト★プロフィール

菊地 葉子●ピアノ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。全日本学生音楽コンクール西日本大会高等学校の部入選。1991・96・2003・04・07・19年大阪・神戸でリサイタル開催。2000年ゲルハルト・ボッセ指揮、神戸室内合奏団と協演。2009・11・13・15年神戸ビエンナーレ、2017年神戸フルート音楽祭にて、ソロとアンサンブルによるリサイタル開催。2015年より3台のピアノによるスーパーピアノフェスティバル(神戸新聞松方ホール)レギュラーメンバー。土田晴子、山田富士子の各氏に師事。現在、桐朋学園子どものための音楽教室茨木教室、神戸山手女子高校音楽科講師。日本演奏連盟、神戸芸術文化会議、神戸音楽家協会各会員。全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。



Yoko Kikuchi

小池 泉●ピアノ

神戸女学院大学音楽学部卒業、同研究生終了。在学中、ハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞受賞。第5回西日本新人ピアノコンクール第2位、第4回リトルカメラリアコンクール奨励賞及び伴奏賞、第9回飯塚新人コンクール入賞、第5回国際音楽コンクール・イン下関奨励賞等受賞。1990・98・2000・02・06年大阪・西宮にて、16年から毎年、芦屋クラシカにてリサイタル開催。また、室内楽にも積極的に取り組み、サマーミュージックフェスティバル大阪に度々出演、16年にトリオミュージニーを結成。04年モーツァルト室内管弦楽団第110回定期演奏会に出演。07年まで9年間、神戸女学院大学音楽学部非常勤講師を務め、現在、大阪音楽大学非常勤講師。日本ピアノ教育連盟、日本演奏連盟、全日本ピアノ指導者協会、NPO法人関西音楽人クラブ各会員。山田康子、山田富士子、山上明美の各氏に師事。



Izumi Koike

山田 富士子●ピアノ

幼少より井口基成、レオニード・コハンスキ、福井直俊の各氏に師事。東京藝術大学付属高校を経て、東京藝術大学に入学後、仏政府給費留学生として渡仏し、パリ国立高等音楽院に入学、ピアノをヴラド・ペレルミュテール、マルセル・シアンピ、マルセル・ウー克蘭、室内楽をピエール・パスキエ、ジョセフ。カルヴェの各氏に師事。マリア・カナルス国際ピアノコンクール入賞。日本国内をはじめ、フランス、イタリア、スペイン、カナダ、中国、マレーシア、タイ、フィリピン等世界各地でリサイタルやコンチェルト、室内楽で活躍する。また、ラジオ・テレビ等に出演する他、国内外のコンクールの審査員や、イタリア・サンタ・キアラ夏期国際音楽アカデミー、ブラハ・サマーアカデミーの講師を務める等、目覚ましい活動を繰り広げる。桐朋学園大学ピアノ科特命教授。NPO法人関西音楽人クラブ会員。



Fujiko Yamada

モーツァルト室内管弦楽団メンバー★プロフィール



Shinji Shaku

釋 伸司●ヴァイオリン

京都市立芸術大学卒業。岩淵龍太郎、徳永二男、G. ボッセ、S. スタンデイジの各氏に師事。在学中よりテレマン室内管弦楽団に在団し、16年間コンサートマスターとしてサントリー音楽賞をはじめ数々の受賞に貢献し、95年に退団。モーツァルト室内管弦楽団の客演コンサートマスターとして活躍し、現在、いずみシンフォニエッタ大阪、マイハート弦楽四重奏団、トリオミュージニメンバー。京都フィルハーモニー室内合奏団客演コンサートマスター。アッサンブラージュ主宰。



Atsushi Nakagawa

中川 敦史●ヴァイオリン

京都市立芸術大学卒業、同大学院修士課程修了。全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部入選。第4回熊楠の里音楽コンクール大学生の部第1位。大学から助成金を得てドイツ・ブレーメン芸術大学に留学。モーツァルト室内管弦楽団メンバー及びインスペクターとして活躍し、現在、岡山フィルハーモニック管弦楽団ヴィオラ奏者。京都バロック楽器アンサンブル、バロックアンサンブル「ラ・ルーナ」各メンバー。



Yuko Saburi

佐份利 祐子●ヴィオラ

京都市立芸術大学音楽部卒業。ヴァイオリンを中西和代、亀田美佐子、岩淵龍太郎の各氏に、ヴィオラをM.カティムス、E.シャムスキーの各氏に、室内楽を土屋邦雄氏に師事。モーツァルト室内管弦楽団ヴィオラ奏者を長く務め、現在、岡山ジュニアオーケストラトレーナー、ペリウス弦楽四重奏団ヴィオラ奏者として活躍中。



Takanori Yamagishi

山岸 孝教●チェロ

京都市立芸術大学卒業と同時に京都音楽協会賞受賞。同大学院修了。ハーヴィ・シャピロ(ジュリアード音楽院教授)に師事。ソロ、室内楽、オーケストラの首席奏者として精力的に活動。現在、アマービレフィルハーモニー管弦楽団、オペラハウス管弦楽団の首席チェロ奏者、トリオミュージニメンバーの他、数多くのオーケストラより客演首席として招かれる。チェロを黒沼俊夫、上村昇、河野文昭の各氏に師事。



Shinichi Minamide

南出 信一●コントラバス

京都市立芸術大学音楽学部卒業。テレマン室内管弦楽団に20年在籍した後、モーツァルト室内管弦楽団のメンバーとして活躍。その他、オーケストラや室内楽等で数多くの演奏会に出演している。